

TOKYOINK NEWS

No.19

東京インキニュース
2013.11

当社の製品群は「安心・安全」「防災・復旧」「環境・エコ」をコンセプトに開発を推進しています。

代理店通信9  広島県

今回はテラセルの販売にご協力頂いている、「株式会社アマノ」様からのご意見やご感想を紹介します。

次世代に継承する地域生活道に 活躍したテラセル擁壁工法

テラセル® 擁壁工法

株式会社アマノ 尾道本社 三阪 雅晴



今回テラセル擁壁工法が採用された場所は、映画やしまなみ海道の玄関口として有名な広島県尾道市が現場となりました。

今回のテラセルの採用について

民間の方からの依頼で畑地として使用している土地の法面下には細い昔ながらの道路があり車は通れないが近所の人が通勤通学等で使用している近道である。しかしながら雨が降ると法面の土や転石等が道路に流出したりして地主である依頼者自らが清掃などの維持管理をされていました。

しかし、これから先のことを考えると子供の代にまで維持管理を継承させることは望まないため、現状の畑地をあまりつぶさない形での法面の成型を依頼されました。

現場までのアクセス道路は2t車程度までしか侵入できないため、ブロック積やコンクリート製品で法面成型する方法では、生コンや重量があるコンクリート製品の搬入にも相当日数および搬入台数のトラックも必要となり、また施工時にはクレーン車等の配置のため工事用道路の形成や仮設スペースなども必要になるため、金額・工期面での課題が多くありました。

施工業者様より金額面・施工面でも負担が増え現場もカーブの法面で施工性が悪いとのことで弊社に提案・検討依頼がありました。

そこで下記の特徴を有するテラセル擁壁工法を提案しました。

- 現場は狭小部で直線から曲線に変化しているため、フレキシブルに設置ができる柔軟性
- 耐候性に優れた高密度ポリエチレンを使用した製品
- コンクリート製品と比べ軽量でコンパクトのため、現地搬入が容易
- 材料置場の縮小が図れる
- コンクリート量を軽減できるため、工期短縮が図れる
- 今後のメンテナンスを考え、テラセルの天端及び露出部はすべてモルタル詰め施工

以上の提案をしたところ、業者から非常に関心を持たれ話が一気に進み今回の採用となりました。

今回の施工を終え、施工業者様からは現場搬入の容易さと、柔軟性のある施工性による予想以上の工期短縮で、高評価をいただき、施主様からは曲線部分の仕上がり、目的であるメンテナンスフリーを達成でき、『気持ちよく子供の代に継承ができる』とお褒めの言葉をいただきました。

今後もテラセル工法への思い入れを強く持ち、地域と工法の架け橋となる提案・営業に努めてまいります。



株式会社アマノ 尾道本社
土木建材部 開発事業部の皆さん



吉和町民間法面補強工事

テラセル擁壁工法の 治山林道研究発表会への共同発表

名古屋支店 加工品営業部 朝賀 正志（徳島県海部郡海陽町 出身）



日 時：平成25年8月30日
場 所：龍谷大学アバンティ響都ホール
テーマ：「コンクリートを使用しない擁壁工について」
発表者：三重県尾鷲農林水産事務所
森林・林業室森林保全課 技師 岩木 一真 様
東京インキ(株)
生産技術部 課長 雨宮 盛児
名古屋支店 加工品営業部 係長 朝賀 正志

来賓・審査員

林野庁森林整備部 部長
近畿中国森林管理局 森林整備部 部長
京都大学 農学研究科 教授
近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所 所長
京都府 農林水産部 森林保全課 課長
大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室
みどり推進課 課長
徳島県 農林水産部 林業飛躍局 森林整備課 課長

この度、第49回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会において三重県尾鷲農林水産事務所 森林・林業室森林保全課 岩木技師と「コンクリートを使用しない擁壁工について」と題し、「テラセル擁壁工法」を共同発表させて頂きました。

発表の経緯は林道川原木屋線の台風による路側部災害復旧の工法選定を当該地域で実績の多い「ブロック積工」「補強土壁工」など、従来よりの対策にて検討を進めておられる中、当時は伊勢神宮の式年遷宮に合わせ紀勢道（高速道路）の早期開通や平成23年の紀伊半島台風・豪雨災害への対応に多くの労働力とコンクリートが優先的にまわされ本来取れるはずの対策に課題がのしかかりました。

そこで「テラセル擁壁工法」が比較検討の上で以下の特性をふまえコンクリートを使用することなく復旧工事を終えることができました。

- 工事費が安価（比較検討）
- 工期の短縮が可能
- 簡易な施工性（普通作業員のみでの施工が可能で熟練度を必要としない）

- 部材が軽量（狭小な現場では特に有効）
- 現場発生土の利用が可能
- 緑化も可能（景観にも配慮されている）

この事実を高く評価頂き、まずは平成25年7月19日「平成25年度三重県林道研究発表会」において三重県より発表される7件の中から選ばれこの場を頂くことができました。

本発表会では、「航空レーザー計測を活用した水源森林再生対策事業の全体計画の策定」や「ボランティアによる植生調査」「荒廃竹林の整備手法」「林道の開設効果」など近畿・中国・四国の各地区治山林道の抱える問題や課題への対策の成功事例や取り組み報告を16のプログラムとして取り上げ今後の対応の活用に向け来賓・審査員の意見や質疑応答の場面があり、その取り組みの深さに感銘を受けました。

その中において「テラセル擁壁工法」が活用・評価を頂き、ますますこの工法の可能性を感じ、今後の、災害復旧をはじめ水源森林再生対策事業、林業専用道工事、治山事業工事などあらゆる分野へ、よき提案ができ、より役立てる様、努力をいたします。



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.
<http://www.tokyoink.co.jp>

本社	〒114-0002 東京都北区王子1-12-4	TEL.03-5902-7627
生産技術部	〒114-0002 東京都北区王子1-12-4	TEL.03-5902-7628
札幌営業所	〒065-0020 札幌市東区北二十条東18-2-1	TEL.011-784-7772
仙台営業所	〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-1-18	TEL.022-274-3531
新潟営業所	〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-25	TEL.025-245-3141
名古屋支店	〒452-0813 名古屋市中区赤城町112	TEL.052-503-3721
大阪支店	〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町1-28	TEL.06-6761-0077
広島営業所	〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-5-13	TEL.0829-34-4100
福岡支店	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川13-13-5	TEL.092-503-8979